



# た だ み

学校だより7月号 NO.4  
令和4年7月20日(水)  
編集責任：校長 永江

## <重点目標:学び方を身につけた児童の育成>

あっという間に3ヶ月半が過ぎ、明日から夏休みです。夏休みには、日頃できないことに挑戦するなど充実した日々を過ごしてほしいと願っています。くれぐれも昼夜逆転したり、ゲーム漬けになったりせず、規則正しい生活をしてほしいと思います。ご家庭でも指導の程よろしくをお願いします。

さて、本年度は重点目標を「学び方を身につけた児童の育成」とし、特に算数科を重点教科として日々の教育活動に取り組んできました。

目指す子どもの姿は、下記のとおりです。

- ①子どもたちが学習のめあて(課題)を立てる
- ②これまで学習したことを生かして、子どもたちが解決の見通しを立てる
- ③見通しをもとに子どもたち一人一人が自分の考えをもつ
- ④子どもたちが進んで自分の考えを発表する
- ⑤子どもたちが学習のまとめを自分で書く
- ⑥なぜできたのか等、子どもたちが振り返りを行う



上記の姿のように、教師主導の学習からの脱却を目指し、子どもたちが自分たちで学習を進めていくことができるようにしていきたいと考えています。そのためには、仕組みある授業づくりが大切です。

授業に仕組みがないと、「今日の学習のめあては何ですか?」と問うても、子どもたちはなかなか「めあて」を立てることができません。しかし、次の手順(仕組み)でめあてを立てるようにさせると、ほとんどの子どもが自分でめあてを立てることができるようになります。

- ①前の時間(前の学年)に学習したことをふり返らせる  
(例:  $3+5=8$ を勉強したぞ! ○○すると、計算できたな。)
- ②今日の問題をみんなで確認させる (例: 今日  $6+7$ を計算するんだな。)
- ③前の学習との違いに目を向けさせる  
(例: 今日の問題は前の学習と違って、答えは10より大きいぞ!)
- ④めあてを問う (例: たし算の答えが10より大きくなる時の計算のしかたを考えよう)



違いに目を向けさせることで、今日の学習のカベ(自分たちが解決しないといけない課題)を意識するようになります。

前期の前半が終わりましたので、どれだけ目指す子どもの姿に近づいたか、評価を行ってみました。結果は、次のとおりです。

項 目	評 価	左の評価は、子どもの自己評価です。満点は「4」点です。全ての項目で「3.3」以上を目指し指導の徹底を図っていきます。
学習のめあてを自分で立てることができたか?	3. 0 2	
見通しをもって学習を進めることができたか?	3. 3 5	
自分の考えや分かったことを進んで友達に伝えることができたか?	3. 2 7	
自分で学習のまとめをつくることができたか?	3. 1 4	
学習の振り返りを進んでできたか?	3. 1 1	

## 4年生総合的な学習の時間～忠見の菊、昔・今・未来～

本年度も4年生の総合的な学習の時間に「忠見の菊」について学習を行っています。上村さんに話を聞いたり、菊農家を訪問して菊の栽培方法を調べたりして学習を深めています。7月12日(火)には、JAの方に教えていただきながら、菊の定植を行いました。体験を通して、忠見の菊の素晴らしさを感じ、忠見の伝統を大切にしようとする態度を育てたいと考えています。

### 上村 茂義様から教えていただきました



忠見の電照菊の始まりについて、上村さんにいろいろとお話を聞かせていただきました。また、上村さんがもって来られた菊も見せていただき、その素晴らしさに見入っていました。上村さんの話を聞いて、子どもたちはたくさんの感想をもち、これから調べたいことをたくさん見つけていました。

### 中島輝幸様のビニールハウスを見学しました



生活環境委員長の中島輝幸様方の菊づくりの様子を見学させていただきました。初めて見る(聞く)ことばかりで、大変興味深く見学させていただきました。菊づくりの難しさや工夫されているところなどを聞かせていただき、大変参考になり、学習を深めることができました。ありがとうございました。

### 皆様に教えていただきながら菊苗を定植しました



JAの2名の方にご指導を受け、菊苗の定植を行いました。また、野上副会長様と生活環境委員の皆様にお手伝いをしていただき、スムーズに作業を終えることができ誠にありがとうございました。今後は水やりが大変ですが、きれいな花を咲かせるために頑張りたいと思います。

## だいじょうぶ! だいじょうぶ!

スポーツフェスティバルをはじめ、集団登校も5・6年生が下級生をリードしてくれています。学習にもいつも真剣に取り組んでいます。

上級生として立派に成長している姿をみると、本当に嬉しく思います。5年生の皆さん、昨年度は何回も校長室に来て怒られていましたが、本年度は全く来ませんね。しっかり反省し、行動できていますね。



## だいじょうぶかな? だいじょうぶかな?

7月12日(火)の休み時間に、地震を想定した避難訓練を実施しました。今回は、子どもたちには全く知らせず、抜き打ちで行いました。避難訓練は、4月に行って以来2回目でした。

地震を知らせる放送が入ると、多くの子どもが頭を隠し、校庭の真ん中に逃げたり、机の下に隠れたりしました。適切な行動がとれているように見えたが、笑い声が聞こえたり、いつまでも動き回ったりするなど真剣味が全く足りませんでした。訓練後の校長の話の中で一喝してしまいました。「こんな訓練、何回やっても意味なし!」。自分の命を守るための大事な訓練なんですけど、本当に大丈夫かな?